

きらら館はるやまの支援プログラム

(児童発達支援)

営業時間：月～土の月23日以内

(日・祝日及び12/29～1/3は休日)

9:30～13:00、14:00～17:00

送迎サービスの有無：有



事業所理念

住み慣れた地域で、人とのかかわり合うことの大切さや意欲的に遊ぶ力を豊かに育めるよう、1人ひとりが抱えている課題や悩みに寄り添い、きらら館と家庭や地域社会が一体となって療育に取り組みます

支援方針

- (1) 発達段階を踏まえた支援の充実
- (2) 地域、関係機関と連携した療育支援
- (3) 専門性の高い支援の実施
- (4) 運営の安定化を図る

健康・生活

- ・生活リズムの安定
- ・生活スキルの向上
(食事、睡眠、排泄、着脱など)
- ・食育やマナーの習得
- ・体調管理

運動・感覚

- ・姿勢保持や身体の動かし方
- ・体力向上
- ・運動機能の向上
(体幹トレーニング、バランス感覚、筋力柔軟性など)
- ・微細運動能力の向上
(手や指、手首の小さな筋肉を使った動きなど)

認知・行動

- ・物事に取り組む姿勢
- ・スケジュールの理解
- ・日付や曜日の認識、理解
- ・時間や数字の概念の理解

言語・コミュニケーション

- ・語彙数を増やす
- ・相手の言葉を理解し、自分の考えを伝える
- ・文字の読み書き
- ・指さし、身振り、コミュニケーション手段(文字、絵カード等)を使えるようになる

人間関係・社会性

- ・他者との関係性の構築
- ・一人遊びから協同遊びへ
- ・自分の行動や特徴を知り気持ちをコントロールする
- ・集団参加への支援

家族支援

送迎時や連絡アプリを活用して、事業所での活動内容や子どもの様子について情報共有
保護者面談(半年に1回)を通して、情報交換、具体的な場面での子どもとのかかわり方についての提案、助言を行う
きょうだい児に関する悩みごとにもアドバイスを行う

移行支援

園や学校等の進学先との情報共有
(本人の課題や家族の意向を共有しミーティング等を実施)

地域支援 地域連携

各関係機関や他事業所(園、相談支援事業所、医療機関、他の利用先)との連携

職員の質の向上

事業所内研修、外部研修への積極的な参加
ケース検討、業務改善のミーティングの実施

主な行事等

外出活動(公園散策、公共交通機関・施設の利用)、家族支援プログラム(親子活動、親子行事) 等



多機能型事業所 きらら館はるやま
作成日：令和7年2月25日